なぜ、私たちは 「自由経済」を知らないのだろう

『いわゆる「正当な」経済学は、ほとんどの国の大学から締め出されている』 ルートヴィヒ・フォン・ミーゼス (村田稔雄訳『ヒューマン・アクションー人間行為の経済学ー』)

ここでしか聞けない、「自由経済」を推進する者たちの結集の場

自由経済研究会2019

主催 公会計研究所・自由経済研究所 お問い合わせ:ssob@catallaxy.jp



自由経済研究会 開催の趣旨

市場での取引を通じて、私たちは他人の成功を利用します。取引に際しては、品物を手に取り値札と 見比べながら、その効用を計ります。これが会計です。納税者の承諾なしに行われる徴税は、略奪で す。継続し、反復して合法的に行われる略奪が横行すると、市場から取引は消えていきます。

本来、主権者である納税者は、税をコントロールすることができます。

でもどうやって? その答を見つけます。

公会計研究所 自由経済研究所 吉田 寛

スケジュール 2019年9月15日 (日) 当日、変更の場合もあります。



橋本 朗

中国上海市生まれ。文化大革命時は下放政策により吉林省の農村で過ごす。1982年に来日し神戸大学で学ぶ。卒業後はライオン株式会社勤務、2000年に日本に帰化。日中関係について研究してきました。中国本土の権力闘争、警察を使った圧政、共産党一党による巨大な格差社会と中国の現状をお伝えします。

蔵 研也(岐阜聖徳学園大学 准教授 カリフォルニア大学 経済学Ph.D)

バスティアは19世紀中頃に活躍したフランスの自由主義者です。彼は多くの著作によって、政府の活動が有益どころか、有害でしかないことをわかりやすく説明しました。

彼の代表作『<u>見えるものと見えないもの』</u>の記述から、19世紀のフランスでの主張が、現在の日本でもあて はまることを考えてみましょう。

近藤 秀一 (日本熅熱療法協会)

人間は大自然が造ったものですから、寿命までは健康に生きていけるはずです。 自然治癒力を高めましょう。

赤塚一範(國學院大學 博士(経済学))

『オーストリア資本理論』

オーストリア学派経済学は、市場、企業家、自由主義について独自の見解を提供しています。本報告では、オーストリア学派がそのような独自の見解に辿り着くに際して、資本理論が果たした役割を説明します。

鳥田 陽史 野原村元気づくり協議会会長

「あれがない」「これがない」という「な いものねだり」から、「あれもある」「これもある」という「あるもの探し」を行うことで村の活性化の事例をご紹介します。

パネルディスカッション

パネラー:四日市市長森智広 桒名市市長 伊藤徳宇 鳥田陽史 馬場晋一 コーディネーター:小川俊介

岩倉 竜也 (翻訳家 ロスバード著「教育-自由と強制」)

ロスバードが考える理想的な教育と、現在の欧米の義務教育の成り立ちと問題、そして昨今の(高等)教育の無償化などについてリバタリアンの視点から考えて見ます。

中村英一(自由民権現代研究会)

明治時代前半に、国民的一大ムーブメントとなった自由民権運動。この運動に参加した人たちはその後、自由な社会を求めて、それぞれの地域で様々な活動を積上げ、近代日本を創り上げて行きました。そうした先人たちの各地方での具体的な活動事例を紹介します。

馬場 晋一 (長崎県立大学 講師 博士(経営管理学))

バスティアは、貨幣資本と利子について、近代の市民社会においてこれらは合法であり、なぜそれが永続的であるべきかを説明しています。現在の企業経営の基本に立ち返りながら、バスティアの視点を紹介します。

尾近裕幸 (國學院大學 教授)

『自由の条件』でハイエクは、私たち一人一人にとっての自由の価値、そして社会と文明にとっての自由の価値を説きました。この報告では、「つまみ食い的な読み方」ではなく無心に『自由の条件』を読み込んだオイゲン・ミラーに倣い、『自由の条件』を最初から最後まで愚直に読み抜き、ハイエクの自身の思考と思想を可能な限りありのままに理解することに徹したいと思います。

Li Schoolland (Director of Acton Institute)

個人の自由の重要性を広く伝えなければならいという危機感は、26歳の時に毛沢東の恐怖政治からのがれて 米国に渡った経験に発します。貧困の原因がどこにあるかを解明します。

吉田 寛 (公会計研究所 代表)

市場は余剰を豊穣に変えます。市場は、他人の成功を利用する場所であり、様々な他人の成功が用意され、 それを評価することができる人が集まることで、世の中は豊になって行きます。

「他人の成果」を利用す取引が、良い取引であったかをその成果と向き会って、功績を計るのが会計です。

スケジュール 2019年9月16日 (月)

Start	End	事項	内容
9:00	9:50	ロスバードの教育論	岩倉 竜也
10:00	10:50	自由民権運動逍遙記	中村英一
11:00	11:50	バスティア「貨幣」 および「資本と利子」より	馬場 晋一
11:00	11:50	ハイエク『自由の条件』を読む	尾近裕幸
12:00	13:00	昼食	
13:00	13:50	貧困の生まれるところ	Li Schoolland
14:00	14:50	富の生まれるところ	吉田寛
15:00	15:30	クロージング	

伊勢騒動

地価の3%を米の豊凶によらず地租として徴収するとした地租改正に対して、三重の1万人の人達が軽減を求めたのが伊勢暴動。四日市もこの騒動の中心の一つでした。これにより、税率は2.5%ととなります。明治9年のことでした。

大正館

名前に「市」のつく町は古くから市 が立っていました。四日市も、戦国 時代から「四」の付く日に「市」が 開かれていました。

会場の大正館は、大正元年創業 (1912年) の老舗料亭旅館です。

人々が民主主義を知り、それを求めるようになる大正デモクラシーの時代に産声を上げました。

割烹旅館 大正館 〒510-0087 三重県四日市市西新地3番18号 雷話 059-352-5118

自由経済研究会 参加費含宿泊費

7月末までのお申込には早期割引きがあります。

四	早割参加料 お申込 7月31日まで	宿泊 (夕食朝食昼食 含む)	19,000円
スジ	参加料 お申込 8月15日まで	宿泊 (夕食朝食昼食 含む)	20,000円
Hi	学生料金	宿泊 (夕食朝食昼食 含む)	15,000円
5	初日のみの参加	(夕食含む)	11,000円
T P	二日目のみの参加	(昼食 含む)	9,000円

ゆうちょ銀行以外からお振込みの際は 下記宛にお願いします。

> 銀行名:ゆうちょ銀行 店名:〇一九店

預金種類:当座

口座番号:0.5 9988 4

口座名義:吉田 寛

申し込みフォームのURL

https://00m.in/elrlY

下記払込取扱票をご利用ください

新幹線 東京から

東京 (新幹線) 名古屋 (JR関西本線) 四日市 (徒歩17分) 大正館

または

市役所前[四日市市]

東京 (新幹線)。名古屋 (徒歩5分) 近鉄名古屋 (近鉄線) 近鉄四日市 (徒歩7分) 大正館 車の場合

最寄りインター 伊勢湾自動車道

のみえ川越インター

大喜パーキングをご利用下さい(サービス券をお渡しします。) 駐車場は大正館裏

00100 0 偶 吉田 申込内容 金額 該当に〇 早割参加料お申込 7月31日まで 19,000円 参加料お申込 8月15日まで 20,000円 学生料金 15,000円 11,000円 二日目のみの参加 9,000円 B 附 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。

	口被拉	00	10	0	0
	日本書の	*	59	98	884
の戦車項を	加入者名	吉日	\exists	寛	
皇	全	手:百	+:万	千百	+ A
とな	额				
た場合は、	z	atrick e			
ま	依				
100	柳				
: P9T					18
ELLE	,				
所に打正印を押		(別費報告為)	B	附	ED
所に打正印を押してく	人料金	(M#MSAA)	B	Př	ΕĐ